富山市科学博物館
TOYAMA SCIENCE MUSEUM

「富山県のトンボ相」の訂正など

著者	鈴木 邦雄, 根来 尚, 板倉 範枝
雑誌名	富山市科学文化センター研究報告
号	9
ページ	96
発行年	1986-09-20
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=522

「富山県のトンボ相」の訂正など

本誌8号に掲載された鈴木邦雄・根来尚・板倉範枝著「富山県のトンボ相」(富山市科学文化センター研究報告，8:1-149, 11pls.)について，以下の点を訂正する。

1）キイロサナエ（p．53）の分類学的扱いについて：朝比奈（1985）は，ヤマサナエ群をホンサナエ群と区別し，前者に対して*Asiagomphus*属を創設した(朝比奈正二郎：日本および東部アジア産*Gomphus*属の再検討．*Asiagomphus* gen. nov. の設立について．月刊むし，No. 169，pp. 6-17)。その論文の公表は，筆者らの報告の原稿完成直後であったが，筆者らは朝比奈の結論を妥当なものと考え，急遽盛り込むこととした。その際，キイロサナエもヤマサナエと共に当然この*Asiagomphus*属の一員として扱うべきところ，ヤマサナエのみを*Asiagomphus*属の一員として扱い，キイロサナエはホンサナエと共に*Gomphus*属に所属させたまま扱ってしまった。これは，全く筆者らの不注意による誤処置であるので，ここに訂正しておきたい。

2）マルタンヤンマ（p．58）の学名について：次のように訂正する。誤 *Anax martini* SELYS, 1897 → 正 *Anaciaeschna martini* (SELYS, 1897) ［指摘していただいた新井裕氏に感謝する］。

3）図版II 2b 説明。誤加治外司三採集→正鈴木邦雄採集。

なお，上記報告には，筆者らの1984年までの調査結果が含められているが，1985年以降も富山県下各地で継続的に調査を続けている。新たに得られた知見に関しては，近い将来本研究報告誌上に「富山県のトンボ相　補遺」として報告すべく準備中であることを予告しておきたい。

（鈴木邦雄・根来　尚・板倉範枝）